

子どもたちの未来を 大切に思う大人たちへ 映画上映 & 講演会

6/26日

定員50名

定員になり次第
締め切り

食の安全 を守る人々

農薬基準値の大幅な緩和、ゲノム編集食品の流通、
わたしたちのカラダや食の未来は？
メディアが伝えない食の裏側に迫るドキュメンタリー映画



人間にとって、心身ともに健康であるために必要な条件は、
口に入れる食べ物が安全であること。
食べ物がいくら十分にあっても、その食べ物が安全でなかったら？
今、日本では、「食の安全」が脅かされています。
『食の安全を守る人々』は、安心して暮らせる社会をつくりたいと願う人たち、
とりわけ、未来を担う子どもたちを大切に思う大人たちに、
ぜひ見ていただきたい映画です。



STORY

近年、ラウンドアップやネオニコチノイド系農薬など、人体や環境に影響のある薬剤を規制する国が増えています。しかし、日本では大幅な規制緩和が進行中。さらに、ゲノム編集食品の流通とともに、食品表示の見直しが始まり、消費者はこれまで以上に安全な食品を選びにくい状況になりつつあります。マスコミではほとんど報道されない、日本の食と日本人の健康について追及するドキュメンタリー映画。 2020年日本映画復興功労賞受賞。 監督：原村政樹・山田正彦（弁護士・元農林水産大臣） 企画・制作：一般社団法人 心土不二 上映時間：103分

講演会

15時～16時

講師：松澤 政満 さん

・あいち有機農業推進ネットワーク代表
・福津農園代表

テーマ

『自然に学ぶ農』

●静岡大学卒業後、14年勤務した食品会社（研究開発）を辞め、37年前、故郷愛知県新城市に帰農。代々の農業を継ぐ。環境運動にも積極的。自然循環に逆らうことなく、無理のない有機農業を実践。消費者との交流も積極的に行っている。



2022年 6月26日〔日〕13:00～16:00

〔開場：12:30〕

稲武交流館 〔稲武支所隣〕

〒441-2513 愛知県豊田市稲武町竹ノ下1-1

◆事前受付：1000円

（当日会場にてお支払い下さい）

◆当日受付：1300円

（定員を満した場合はお席をご用意出来ません）

◆高校生以下無料

◆お子様連れの方は、お子様コーナーと一緒にご覧になって頂けますが、人数が限られていますので、お早めにお申し込みください

申込方法

①お名前（お子様は年齢も）②連絡先（携帯）③メールアドレスを記載し下記へEメールにてお申し込みください

Email: huzu@huzu.jp

【主催】 風の庭くらぶ

愛知県豊田市野入町越田和2-5
高台の民家カフェ「風の庭」内

【問い合わせ】 Email: huzu@huzu.jp

【協力】 アンティマキ・稲武地球子屋・てらぼら農園

TEL: 090-8566-2638（土井ゆきこ）